



The Agricultural Society of JAPAN

公益社団法人 **大日本農会**

東京都千代田区内幸町 1-2-1

日土地内幸町ビル 2階

TEL 03-3584-6739

FAX 03-3528-8140

オンラインでも同時配信！

令和7年度第1回農業懇話会のご案内

原子力災害からの復興と営農再開 —14年後の福島のいま—

東日本大震災は地震、津波に加えて東京電力福島第一原子力発電所事故の3重禍ともいふべき前例のない複合災害をもたらしました。あれから14年。関係者の皆様の御尽力により、農地復旧、除染作業、食品検査、風評払拭等をはじめとする復旧・復興に向けた様々な取り組みが行われてきました。しかしながら復興の道のりはまだまだその途上、道半ばにあります。14年の歳月を経てもなお避難指示が続く区域が未だに残されているとともに、事業・なりわい・生活の再建と自立という当座の目標が十分に達成できたとは言い難い状況にあります。そしてまた震災は風化を続けています。福島が向き合い続けてきた現実から、社会の多くの人々が目を逸らしていることもまた事実です。

原子力被災地域での事業なりわい再生・産業創出、営農再開、広域まちづくり等をアジェンダとする福島相双復興推進機構。本講演では、営農再開に関するアップデートされた情報とデータに基づき、福島のいまについて俯瞰をしながら、皆様とともに原子力被災地域のこれからの農業について考えてまいりたいと思います。

- 1 演 題 **原子力災害からの復興と営農再開
—14年後の福島いま—**
- 2 講 師 公益社団法人福島相双復興推進機構 総括復興コンサルタント
森澤 敏哉（もりさわ としや）氏
- 3 日 時 令和7年5月23日（金）午後2時～4時
- 4 開 催 場 所 TKP新橋カンファレンスセンター
カンファレンスルーム 13B（入場無料）
（東京都千代田区内幸町1丁目3番1号 幸ビルディング 13階）
地下鉄都営三田線内幸町駅A5出口 徒歩1分
JR新橋駅 日比谷口 徒歩7分
東京メトロ 霞ヶ関駅 C4出口 徒歩8分
***オンライン方式でも並行して配信します。
（定員：対面50名、オンライン500名）**
- 5 主 催 公益社団法人 大日本農会，一般財団法人 農林水産奨励会

講師の紹介

1984年農林水産省入省
 2013年文部科学省研究開発局地震・防災研究課長
 2015年農林水産省農村振興局農村環境課長
 2018年農林水産省関東農政局次長
 2019年農林水産省北陸農政局長
 2020年農林水産省退職、同年12月より現職

参加申込先

公益社団法人 大日本農会
 TEL 03-3584-6739
 FAX 03-3528-8140
 E-mail: kouenkai@dainihon-noukai.jp
 氏名，所属先，電話番号をご連絡下さい。
**オンラインで参加希望の方は、その旨
お知らせ下さい。**

アクセスマップ

